

ふれあい広場の変遷 第1回～第6回

開催年	1984年(昭和59年)	1985年(昭和60年)	1986年(昭和61年)	1987年(昭和62年)	1988年(昭和63年)	1989年(平成元年)
名称	障害者の日記念事業	障害者の日記念事業「ふれあい広場inしべつ」	障害者の日「12月9日」記念事業ふれあい広場inしべつ(PART3)	社協法人化10周年記念事業「ふれあい広場'87inしべつPART4」	ふれあい広場'88inしべつPART5 五大イベント(天塩川まつり、サーク祭り、農業祭り、ハーフマラソン)の一つとして開催	ふれあい広場'89inしべつPART6
実施主体	運営に障害者・関係団体等の協力あり。 (実行委員13名)	(実行委員15名)	(実行委員99名)	この年より「ふれあい広場inしべつ実行委員会」が実施主体となる。(実行委員107名)	(実行委員100名)	(実行委員115名)
とき	12月9日(日)	12月9日(月)	12月14日(日)	9月11日(金)～13日(日)	8月20日(土)～21日(日)	8月19日(土)～20日(日)
ところ	士別市民会館(大ホール・ロビー・第四会議)	士別プリンスホテル	士別市民会館(大ホール、ロビー)	市役所前庭	中央公園+グリーンベルト	中央公園
トピックス	国際障害者年として制定され、ノーマライゼーションの普及を目指し開催。	この年より「ふれあい広場」の名称を使用し、ふれあい標語を募集した。	映画会(7本の映画)を中心に開催。	テーマソング「虹の橋をわたろう」(作詞:安川登志男、作曲:柴山 勉)発表。 合言葉「で愛 ふれ愛 かたり愛」となる。	この年より、ふれあいステージの背景画、シンボルマークが誕生し、テレホンカードを作成する。	市民会館大ホールの緞帳(どんちょう)をステージ背景画に使用した。
内容	映画会 音楽会(障害者フォークグループ"モア"等) 展示会 手話コーナー 百円ケーキ販売、障害者相談コーナー等	映画会(きみが輝くとき) 百円ケーキ販売 ミニ電話局展 北海道電力展等 ふれあいサロン	ふれあい映画会(花いちもんめ、キネマの天地、しのぶの明日、キャプテン翼、ゲゲゲの鬼太郎等計7本) 百円ケーキ販売 西原学園展、サーク展、福祉電話展等	語らいの広場(障害者雇用促進懇談会等) ふれあい講演会 ボランティア障害者福祉展 ふれあい交流会(小中学生の演奏、梯子乗り等) 体験の広場(介助、手話、点字教室等) ふれあいの店(餅つき等)	体験の広場(車いす、盲導犬、点字・手話教室等) ふれあいの店(西原学園展、福祉センター陶芸展、百円ケーキ等) ふれあい交流会(ふれあいコンサート、子供企画コーナー等) 語らいの広場(福祉、年金、健康相談等) ボランティア障害者福祉展(声の図書、入浴車の展示等)	ふれあい交流会(のびろばろばろ等) 体験の広場(手話・盲導犬講習会等) 語らいの広場(健康相談等) ボランティア障害者福祉展(布絵本、おしゃべりボール等) ふれあいの店(百円ケーキ、サークの丸焼きコーナー等)
標語		夢をのせて 明日へつなごう 福祉の輪 大浦 敦	たすけあう みんなの力で しあわせを 庄司 伸一	ふれあいは みんなの心 “愛” 言葉 福田 一美	ふれあいの 心で咲かせ 愛の花 佐藤 千恵	ふれあいは 心の扉を 開くカギ 生方 妙子
背景画						

ふれあい広場の変遷 第7回～第12回

開催年	1990年(平成2年)	1991年(平成3年)	1992年(平成4年)	1993年(平成5年)	1994年(平成6年)	1995年(平成7年)
名称	ふれあい広場'90inしべつPART7	ふれあい広場'91inしべつPART8	ふれあい広場'92inしべつPART9	ふれあい広場'93inしべつPART10	ふれあい広場'94inしべつPART11	ふれあい広場'95inしべつPART12
実施主体	行委員132名)	(実行委員151名)	(実行委員127名)	(実行委員143名)	(実行委員150名)	(実行委員150名)
とき	8月18日(土)～19日(日)	8月31日(土)～9月1日(日)	7月4日(土)～5日(日)	7月3日(土)～4日(日)	7月2日(土)～3日(日)	7月1日(土)～2日(日)
ところ	グリーンベルト	士別市ふれあいセンター				
トピックス	天塩川まつり、サマクまつりとの相互協力開催。	この年よりふれあいセンターでの開催となり、実行委員がわかりやすいように黄色のカーキを着用する。	この年より、開催日が7月の第一土日となり、社協単独事業となった。	士別中学校マーチングバンドが広場を盛り上げてくれました。	この年よりボランティア指定校の協力により新しく学童生徒ボランティア委員会ができました。	この年より、ステージ背景画の公募が始まる。
内容	体験の広場(盲導犬講習会等) 語らいの広場(サロ等) ふれあい交流会(歌謡ショー等) ボランティア障害者福祉展(声の図書展、おチャライ'リー等) ふれあいの店(バザー、百円ケーキ等) ふれあい餅まき	語らいの広場(サロ等) 体験の広場(盲導犬講習会、手話・点字教室等) ボランティア障害者福祉展(布絵本、エッセイ展等) ふれあいの店(百円ケーキ等) ふれあい餅まき	ふれあい交流会(旭川イイ民族芸能発表等) 体験の広場(車いす体験コーナー等) ボランティア障害者福祉展(臨時郵便局、福祉電話展等) 語らいの広場(百円ケーキ等) ふれあいの店(百円ケーキ等) ふれあい餅まき	ふれあい交流会(合唱、鼓笛、吹奏楽等) 体験の広場(点字・手話教室、盲導犬講習会等) ボランティア障害者福祉展(声の図書、エッセイ展等) ふれあいの店(バザー、百円ケーキ等) 語らいの広場(オロ、将棋コーナー、百円ケーキ等) ふれあい餅まき	ふれあい交流会(合唱、一輪車、獅子舞等) 体験の広場(車いす体験、手話・点字教室等) ボランティア障害者福祉展(声の図書展、ミニ電気展等) ふれあいの店(バザー、百円ケーキ等) 語らいの広場(サロ、オロ、将棋コーナー等) 学童生徒ボランティア(ボランティア協力校参加) ふれあい餅まき	ふれあい交流会(鼓笛、吹奏楽、太鼓等) 体験の広場(車いす体験、盲導犬講習会等) ボランティア障害者福祉展(障害者作品展等) ふれあいの店(バザー、百円ケーキ等) 語らいの広場(サロ、麦茶、甘酒等) 学童生徒ボランティア(ボランティア協力校参加) ふれあい餅まき
ふれあいのタペ						
標語	よき未来 作ろう語ろう 手をとって 関根 麻衣子	ふれあいは 地域みんなの 合い言葉 田中 一幸	声かけて 貸す手借りる手 ふれあう手 平松 美津枝	こころのわ 広げて明るい 未来の社会 松本 忠	さしだそう 明日へつながる ほくらの手 浜田 孝紀	ふれあう手 広げて明るい 未来の手 久保 寿喜
背景画						

ふれあい広場の変遷 第13回～第18回

開催年	1996年(平成8年)	1997年(平成9年)	1998年(平成10年)	1999年(平成11年)	2000年(平成12年)	2001年(平成13年)
名称	ふれあい広場'96inしべつPART13	ふれあい広場'97inしべつPART14	ふれあい広場'98inしべつPART15	ふれあい広場'99inしべつPART16	ふれあい広場2000inしべつPART17	ふれあい広場'01inしべつPART18
実施主体	(実 行委員150名)	(実 行委員180名)	(実 行委員190名)	(実 行委員190名)	(実 行委員180名)	(実 行委員190名)
とき	7月6日(土)～7日(日)	7月5日(土)～7月6日(日)	7月4日(土)～5日(日)	7月3日(土)～4日(日)	7月1日(土)～2日(日)	7月7日(土)～8日(日)
ところ	士別市ふれあいセンター	→		市役所前庭・駐車場及び文化センター	士別市ふれあいセンター	士別市総合体育館
トピックス	学童生徒がランティアでは、生徒達による企画(フム早飲み、風船ふくらませ、パズルに挑戦など)で盛り上がりました。	この年より子供会企画が出店し、おはなし広場を開設した。	この年より、ガイドヘルプ活動を開始。(自力で移動困難な方を対象に、送迎と広場内の同伴)	士別市開基100周年記念事業の一環として開催した。	ふれあいセンターでの広場開催場所は今年で終了となった。	この年より、会場が総合体育館(屋内、駐車場等)となった。
内容	体験の広場(盲導犬、木工・車いす体験等) 語らいの広場(和、百円コーヒー、ホットミルク等) ふれあい交流会(合唱、鼓笛、夜咲恋ソラン等) ボランティア障害者福祉展(声の図書展、福祉パネル等) 学童生徒がランティア(フム早飲み、風船ふくらませ等) ふれあい餅まき ふれあいのタペ	語らいの広場(和、将棋、健康相談コーナー等) 体験の広場(盲導犬講習会、手話・点字教室等) ボランティア障害者福祉展(障害者作品展、エヒ展等) ふれあいの店(手作りキネコダコーナー等) おはなし広場(大型紙芝居、ストップインテイング等) 子供会企画(わたあめ、フワッパ、ポップコーン等) ふれあい餅まき	ふれあい交流会(つくも太鼓、一輪車等) 体験の広場(車いす・木工体験コーナー等) ボランティア障害者福祉展(スイドビークラフ、障害者作品展等) 学童生徒がランティア(型抜き、ストラックアウト等) ふれあいの店(百円ケーキ、西原学園等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき	ふれあい交流会(合唱、鼓笛、吹奏楽等) 体験の広場(点字・手話教室、盲導犬講習会等) ボランティア障害者福祉展(声の図書、エヒ展等) 語らいの広場(和、将棋コーナー、百円コーヒー等) 学童生徒がランティア(エヒ釣、ジャンボシヤボン玉等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき	ふれあい交流会(合唱、鼓笛、一輪車等) 体験の広場(車いす・木工体験、手話・点字教室等) ボランティア障害者福祉展(ワークキャンプ活動報告等) 語らいの広場(和、和、将棋コーナー等) 学童生徒がランティア(型抜き、輪投げ等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき	ふれあい交流会(鼓笛、吹奏楽、夜咲恋ソラン等) 体験の広場(車いす体験、盲導犬講習会、スタンプラリー等) スポーツ交流会(軽ボート、囲碁ボール、鈴の音卓球等) ふれあいの店(パザール、シュベツ出店等) 学童生徒・子供会企画(エヒ釣、わたあめ、フワッパ等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき
標語	愛の手で みんなで築く 明るい未来 渡辺雄大	思いやる 気持ちが差し出す 福祉の手 大和田裕美	つなぐのは 手だけじゃだめだよ 心でも 今井亜耶	ふれあいの 心があふれる 夢のまち 中條愛子	手をつなぎ みんなで広げる 心の輪 青山美奈子	差し出そう ちょっとの勇気と やさしさを 関口綾
背景画						
				堀江 充 & 佑太 		

ふれあい広場の変遷 第19回～第24回

開催年	2002年(平成14年)	2003年(平成15年)	2004年(平成16年)	2005年(平成17年)	2006年(平成18年)	2007年(平成19年)
名称	ふれあい広場'02inしべつPART19	ふれあい広場'03inしべつPART20	ふれあい広場'04inしべつPART21	ふれあい広場'05inしべつPART22	ふれあい広場'06inしべつPART23	ふれあい広場'07inしべつPART24
実施主体	(実行委員200名)	(実行委員214名)	(実行委員190名)	(実行委員197名)	(実行委員219名)	(実行委員193名)
とき	7月6日(土)～7日(日)	7月5日(土)～7月6日(日)	7月3日(土)～4日(日)	7月9日(土)～10日(日)	7月1日(土)～2日(日)	7月7日(土)～8日(日)
ところ	士別市総合体育館	士別市総合体育館	士別市総合体育館	士別市総合体育館	士別市総合体育館	士別市総合体育館
トピックス	この年より、体育館内ステージにも背景画を掲示することとした。	20周年記念事業として、四つの目標(原点を見つめて、子供たちに体験の場を見て・触れて・感じよう、みんなが使いやすい環境)を掲げ開催した。	ガイドヘルプ活動で、希望者に限り、世界のめん羊館の見学を行う。	朝日町～会場間に1日1往復であるが、シャトルバスを運行する。	トリノパラリンピック日本代表の永瀬充選手の参加があり、トリノパラリンピック写真展を行った。	新しく、伝承コーナーとAED講習を開催した。
内容	体験の広場(盲導犬、点字・車いす体験等スタンプラリー) 語らいの広場(和、百円コーヒー、ホットク等) ふれあい交流会(合唱、鼓笛、夜咲恋ソラン等) 学童生徒・子供会企画(3-3釣り、フラッペ、型抜き等) スポーツ交流(囲碁ボール、車いす障害物競争等) ふれあい餅まき ふれあいのタペ	語らいの広場(和、将棋、健康相談コーナー等) 体験の広場(盲導犬講習会、点字、車いすバスケ等) ふれあい交流会(合唱、鼓笛、夜咲恋ソラン等) 学童生徒・子供会企画(3-3釣り、フラッペ、型抜き等) スポーツ交流(囲碁ボール、車いす障害物競争等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき	ふれあいコンサート(合唱、鼓笛、一輪車等) 体験の広場(点字で名刺づくり、車いすバスケ、木工体験コーナー等) スポーツ交流(囲碁ボール、スマイルリング等) ふれあいの店(飲食コーナー、作品販売コーナー等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき	スポーツ交流(車いす障害物、囲碁ボール、スマイルリング等) ふれあいコンサート(合唱、吹奏楽等) 学童生徒ボランティア(駄菓子屋、ゲーム等) ふれあいの店(焼きそば、フレンチトースト、ジュース等) 語らいの広場(無料牛乳配布、百円コーヒー等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき	ふれあい交流会(フリディグ、一輪車、トロン演奏等) 体験の広場(車いす・木工体験、手話・点字教室等) ボランティア障害者福祉展(ワークアップ活動報告等) ふれあいの店(飲食コーナー、作品販売コーナー等) 学童生徒ボランティア(型抜き、輪投げ等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき	ふれあい交流会(吹奏楽、道北フリディグ等) 体験の広場(囲碁ボール、スマイルボール、点字教室等) ふれあいの店(うどん、そば、おでん等) 語らいサロン(麦茶、100円コーヒー等) 学童生徒ボランティア(駄菓子、ゲーム等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき
標語	咲かせよう 思いやりの花 ほくらの町から 小笠原 志朗	広げよう やさしい心と おもいやり 阿部 敏之	さしだした その手の向こうに 広がる笑顔 小林 千奈実	優しさで ふれあう心 集う街 前田 幸	さしのべて あなたの心と あなたの手 吉岡 芽映	つないだ手 感じるぬくもり あられる笑顔 小林 千奈実
背景画						
	小笠原 けい子	妻鳥 真冬	小西 杏佳	鳥山 二三子	澤田 明花	

ふれあい広場の変遷 第31回～第36回

開催年	2014年(平成26年)	2015年(平成27年)	2016年(平成28年)	2017年(平成29年)	2018年(平成30年)	2019年(平成31年)
名称	ふれあい広場'14 in しべつPART 3 1	ふれあい広場'15 in しべつPART 3 2	ふれあい広場'16 in しべつPART 3 3	ふれあい広場'17 in しべつPART 3 4	ふれあい広場'18 in しべつPART 3 5	ふれあい広場'19 in しべつPART 3 6
実施主体	行委員180名	(実) 実行委員216名	(実) 実行委員205名	(実) 実行委員201名	(実) 実行委員217名	(実) 実行委員206名
とき	7月5日(土)～6日(日)	7月4日(土)～7月5日(日)	7月2日(土)～3日(日)	7月1日(土)～2日(日)	7月7日(土)～8日(日)	7月6日(土)～7日(日)
ところ	士別市総合体育館					
トピックス	ニッポンマンが体験の広場を盛り上げてくれました。	旭川車いすラグビーチーム「神威」の参加があり、JINRIKI(じんりき)体験を行った。	雨天の為、一部屋内での実施となり、ふれあいの夕べが中止となった。	体験の広場では、「冬季平昌がリビックを応援しよう！」のテーマでアダブテッドスポーツの体験と展示を行った。	35回を記念し、「団扇の作成」と、「35の人文字作成」を行う。	各委員会の正副委員長にピブス着用とした。
内容	体験の広場(盲導犬、点字・車いす体験等スタッフリレー) 語らいの広場(和、百円コーヒー、ホットミルク等) ふれあいコンサート(合唱、鼓笛、夜咲恋ソング等) 学童生徒ボランティア(ヨーヨー釣り、駄菓子等) スポーツ交流会(囲碁ボール、車いす障害物競争等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき ふれあいの夕べ	ふれあいコンサート(一輪車、鼓笛、夜咲恋ソング等) 体験の広場(盲導犬、車いす体験等スタッフリレー) 学童生徒ボランティア(ヨーヨー釣り、射的等) スポーツ交流会(ポッチャ、風船バレー等) 語らいの広場(和、百円コーヒー、ホットミルク等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき	ふれあいコンサート(吹奏楽、踊り、一輪車等) 体験の広場(アダブテッドスポーツ、おもしろスポーツ等) スポーツ交流会(エコベース、ポッチャ等) ふれあいの店(飲食コーナー、作品販売コーナー) ガイドヘルプ ふれあい餅まき	スポーツ交流(車いすラグビー、風船バレー、ポッチャ等) ふれあいコンサート(吹奏楽、一輪車等) 展示コーナー(各学校V活動報告、特別支援学級等) ふれあいの店(うどんそば、おでん、お好み焼き等) 語らいの広場(健康相談、百円コーヒー、ミルクの提供等) 体験の広場(体力測定体験、盲導犬講話等) ガイドヘルプ、ふれあい餅まき	ふれあいコンサート(合唱、鼓笛、一輪車等) 体験の広場(シッティング玉入れ、ブラックホール卓球等) ボランティア障害者福祉展(各学校V活動報告、特別支援学級等) ふれあいの店(うどんそば、手打ちそば、焼きそば等) 語らいの広場(アイスコーヒー販売、健康相談等) 学童生徒ボランティア(射的、ヨーヨー釣り等) ガイドヘルプ、ふれあい餅まき	ふれあいコンサート(吹奏楽、道北アソビソング、士別ペンチーズ等) 体験の広場(盲導犬、おもしろスポーツ、アダブテッドスポーツ等) ふれあいの店(お好み焼き、フランクフルト、ぶっかけそば等) 学童生徒V(駄菓子、射的、ヨーヨー釣り、パルソート等) ガイドヘルプ ふれあい餅まき
標語	愛を込め 絆を深め みんなの輪 佐藤 怜奈	差しのべる その手の先に おもいやり 上畑 美幸	思いやる 気持ち一つで 咲く笑顔 井ノ上 あい	助け合い みんなで作る 絆の輪 伊藤 羽悠	思いやり 助ける絆 かける声 本間 春稀	助け合い つながる心と 広がる輪 樋口 市華
背景画	佐々木 蒼	木島 小雪	三好 千史	立石 晏奈	小松田 武志	小池 花梨